

当院は周産期母子医療センターの責務として
母子医療の向上を目的周産期医療に関するデータを
東京都や学会、周産期母子医療センターネットワークなどに提出しています。

当院は、東京都の総合周産期母子医療センターであり、厚生労働省・都の通知に基づき
「地域において妊娠出産から新生児に到る高度専門的な医療を効果的に提供する」
役割を果たしています。

周産期母子医療センターの責務として、活動実績の報告ならびに母子医療の現状把握と更
なる向上を目的に、以下の団体に対して、
出産前後のお母さんや、お生まれになったお子様に関するデータ等を提出しています。

- ・東京都
- ・周産期母子医療センターネットワーク
- ・日本周産期・新生児医学会等の新生児関連学会

提出するデータには、お産の経過やお子様の出生週数・体重や、診断と治療の内容、退院ま
での状況であり、氏名や住所・電話番号等の個人を特定する情報は含まれていません。国・
都からの要請であることも鑑みてデータ提出についてご理解をいただきたく存じます。

提出したデータをまとめた資料や統計分析結果は、東京都の施策の検討や区市町村の母子
医療活動に活用されます。なお一般の方は、東京都の「母子医療統計」として、東京都の HP
から閲覧できます（あくまでもデータのまとめであって、個々のデータではありません）。

2024年4月

日本赤十字社医療センター新生児科部長 中尾厚